

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
青梅市	今寺・藤橋地区	令和3年3月	—

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	19.7ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	18.2ha
i うち今後、農地の貸し出しや売却の意向がある農業者の耕作面積の合計	8.0ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	5.6ha
ii うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	3.6ha
iii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.2ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

水田地域は、大門川の水不足、高齢化や担い手不足により水田を継続していくことが困難な状況等の課題があることから、水利用効率のいい場所への水田の集約化と土壌改良による畑地化等の有効利用策の推進が必要。

また、畑地についても、将来、後継者不足によりさらなる耕作放棄地の増加が想定され、新たな農地の受け手の確保が必要。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

今寺・藤橋地区の水田利用は、中心経営体2名と地元水利組合員が担い、畑利用については中心経営体である認定農業者6名と認定新規就農者2経営体が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。休耕作となっている水田については、積極的に学校給食等に供給できるよう、耕作者グループ等を作るなどにより対応していく。

中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法	担い手1	露地野菜、水稻	0.2 ha	露地野菜	0.6 ha	今寺・藤橋
認農	担い手2	露地野菜	0.6 ha	露地野菜	0.6 ha	今寺・藤橋
認農	担い手3	露地野菜	0.2 ha	露地野菜	0.5 ha	今寺・藤橋
認農	担い手4	露地野菜	0.3 ha	露地野菜	0.8 ha	今寺・藤橋
認農	担い手5	露地野菜・水稻	0.4 ha	露地野菜・水稻	0.8 ha	今寺・藤橋
認農	担い手6	植木	0.2 ha	植木	0.2 ha	今寺・藤橋
認就	担い手7	露地野菜・施設野菜	0.9 ha	露地野菜・施設野菜	1.5 ha	今寺・藤橋
認就	担い手8	露地野菜	0.2 ha	露地野菜	0.9 ha	今寺・藤橋
計	8人		3 ha		5.9 ha	